

生活の約束



みんなが楽しく安全に過ごすためにルールを守っていきましょう。

【登下校】

- ・一度、登校したら、勝手に学校の外に出ないようにしましょう。
- ・決められた通学路を通り、安全のため2人以上で登下校しましょう。
- ・車に気をつけて右側を歩きましょう。
- ・寄り道をせずに帰宅しましょう。

【休み時間】

- ・ろうかや階段は、静かに右側を歩きましょう。
- ・サッカー遊びは運動場の東側（一輪車倉庫側）、ドッジボール遊びは運動場の西側（関電用水路側）を使いましょう。
- ・びわ湖池の周りでは、鬼ごっこはしません。
- ・体育館は割り当てられた日に、先生がいる時だけ使えます。

【服装・持ち物】

- ・学校生活にふさわしい服装をし、名札を付けましょう。
- ・教室ではコートやジャンパー、ネックウォーマー、フード、ぼうしなどは脱ぎましょう。
- ・髪の毛を染めたり、パーマをかけたりしません。
- ・学習に必要なのないもの（ミサンガ、ピアス、シールなど）を持ってきません。

【放課後】

- ・外出するときは、「いつ・だれと・どこへ・何をしに・いつ帰る」をお家の人に伝えましょう。
- ・知らない人に声をかけられても、絶対についていきません。
- ・校区外に行くときは、保護者の人といっしょにでかけます。

スマートフォン・携帯電話ルール～トラブルにならないために～

- ・ 学校には持ってこない。
- ・ 人をきずつける言葉は使わない。
- ・ 個人情報、画像をネット上にのせない。
- ・ 困ったときはまわりの大人に相談をする。
- ・ 家族でルールを決める。

大人の目 チェックポイント！



- 子どもが学校に持っていつている物を知っていますか。
- 子どもが携帯電話やスマートフォンを一日どのくらいの時間使っているか知っていますか。
- 子どもの成長に応じてフィルタリングを設定していますか。
- インターネットやSNSを使用する時の危険性を家族で話せていますか。
- 子どもと向き合って話ができますか。
- テレビやゲーム同様、携帯電話やスマートフォンの使用時間帯の制限を設けていますか。
- 子どもの就寝中に携帯電話やスマートフォンの置き場所を決めていますか。
- 歩きながらスマホ、食べながらスマホを大人がしていませんか。子どもとの会話中は使用をやめていますか。

危険と隣り合わせのスマホ・携帯電話

～大人の目が大切です！～

一度トラブルが起きてしまうと、学校の指導範囲を超えてしまうことにもなります。保護者が直接、関係機関に相談していただくことになるかもしれません。危険と隣り合わせであることを再認識し、スマホ・携帯電話の取り扱い方、責任の所在、問題解決の方法などについて考えていく必要があります。